

# いこいの村

## 浜中 房枝

題字 梅の木寮（栗の木寮）

2013年（平成25年）1月20日発行

### 第368号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害センター

所長 柴田 浩志

編集 いこいの村編集委員会

〒629-1242

綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地

TEL (0773) 46-0101

FAX (0773) 46-0610

<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi>



巳の貼り絵は、綾部東部デイサービスセンター（中上林1グループ）の皆さんの作品です。年男・年女の方々も一緒に♪♪♪

今年も、聴覚障害者や地元の皆様のご期待と信頼にお応えできるよう、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年も、聴覚障害者や地元の皆様のご期待と信頼にお応えできるよう、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

明けましておめでとうございませう。昨年、東日本大震災を教訓に、災害対策や原子力発電のあり方が問われました。また、いこいの村では、創立三十周年を記念した諸事業を、多くの皆様に支えられ、無事に行うことができました。心から感謝申し上げます。



いこいの村  
聴覚言語障害センター  
所長 柴田 浩志

# いいの村 今年の抱負



梅の木寮「共に考え共に暮らしを築く」

あんな暮らしがしたい、こんな暮らしがしたい。思いを形にするために、利用者と一緒に過ごしやすい環境と暮らしを創っていきます。

リハビリも  
頑張ります。



高齢福祉部「地域とともに」

- ・1月1日より地域包括支援センターが始まりました。
- ・今年デイサービスセンターが移転します。
- ・とくらの家では、今年もゆったりと楽しい暮らしを目指します。



地域福祉部「今年もてとてをつないでエイエイオー！」  
京丹後市聴覚言語障害者地域活動支援センター「てとて」では毎年年内の最終日に、恒例の餅つきをしています。

栗の木寮 初詣～今年の抱負・夢は？

- ①地域で暮らしたい。
- ②心身にあった暮らしをしたい。
- ③ますます、輝くたからの里。

# 健康の豆知識

感染性胃腸炎って?



この季節になると必ず新聞紙面に出る言葉、『インフルエンザ』『ノロウイルス』。これらの感染症は、多くの人に容易に感染していくのが特徴です。特にノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎は、過去最悪と言われた二〇〇八年に次ぐ発生状況で、既に死者も出ており、全国的に警戒の呼びかけがなされています。

## ノロウイルスについて

ノロウイルスは様々な感染性胃腸炎の原因菌の一つです。感染力が強く、百個程度のウィルスが入っただけで腸の中で急速に増殖し、おう吐や激しい下痢を起します。また治療薬はなく、脱水を起

こさないように水分を摂るなどの対症療法しかありません。生牡蠣なまがきの食中毒がよく話題になりますが、実はこの原因菌がノロウイルスなのです。しかし、現代では、こういった食材からの直接感染以上に、人から人への感染が問題になっています。



まず手洗い！

ウィルスはどこから入るのでしょうか。そう、『口』です。では、その口へはどうやって運ばれるのでしょうか。私たちは手で箸やスプーンを持ちます。その手にウィルスが付いていたら…。もしもその手で調理をすれば、そのうちすぐにウィルスが入り込み、それを食べた人が感染してしまいます。

感染が蔓延まんえんしている地域では、外出先で何気なく触れる手すりなどもウィルス汚染されている危険性があります。だから帰宅時や食事前の手洗いが重要なのです！



そのほか、トイレの後の手洗いも、石けんを使って流水できちんとすることや、家族間でも他の人と同じ手拭きを使わないこと、ドアノブや便器等を消毒することで家族内の蔓延まんえんを防ぐことができます。予防に勝る治療なし！

もしも家族に症状が出たら  
もしもご家族の誰かにおう吐や下痢の症状がある場合、それらの排泄物の中にはウィルスがたくさんいると思ってください。  
①排泄物を素手で触らない。  
(使い捨て手袋やナイロン袋を手にはめて処置します。)

何をにおいても『手洗い』。また、外出時にマスクを着用することで、無意識に手が口元に行ってしまうのを防ぎます。あわせてインフルエンザや風邪かぜも防ぐことができます。目に見えない病原菌との戦いを『予防作戦！』で乗り切りましょう！

②排泄物は新聞紙等ですぐに覆って拭きとり、ナイロン袋に入れ密封して捨てる。  
③汚れた箇所を広範囲に消毒液《①》できれいに拭く。  
④片付けが終わった後は必ず石けんを使い流水で手を洗う。

①アルコールは効果が薄いと言われています。塩素系漂白剤(ハイター)、フリーチ等を100倍に薄めた液を浸した布でふき取りましょう。  
《参考》詳しくは保健所や市役所から出る広報などをご覧下さい。  
(いこいの村・感染症対策委員会・阪田正子)

## ☆☆12月度 ボランティア☆☆

12月20日(木)  
綾部高等学校東分校様  
より手作りのクリスマスケーキを寄贈していただきました。ありがとうございました!!

- 【栗の木寮】
- 金子利枝 様
- 京都生協 ほんのほの 様
- 内藤和子 様
- 難波学司 様
- 橋本桃佳 様
- わいわいネットなかま 様

- 【綾部東部ティサービスセンター】
- てまりの会 様

# ありがとうございました!



